

東北大学「学際研究重点プログラム」セミナー

未来科学技術共同研究センター 産業連携促進研究プロジェクト：
＜原子内包フラーレンナノバイオエレクトロニクスの創成＞ 第4回公開セミナー

講演者：岡田洋史 博士 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻



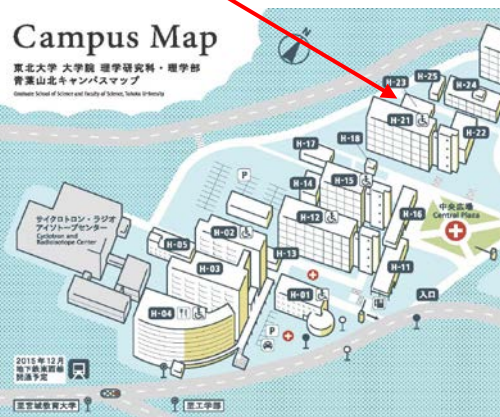
・演 題：リチウム（イオン）内包フラーレンの精製・単離・カウンターイオン交換

・概 要：リチウム内包フラーレン ($\text{Li}@\text{C}_{60}$) およびその酸化体，リチウムイオン内包フラーレン ($[\text{Li}^+\text{C}_{60}]\text{X}^-$) の単離精製について，古い資料を掘り起こしながら経緯やその時の考え方を含めて紹介したい。 $\text{Li}@\text{C}_{60}$ を取り出そうとする抽出や昇華などの努力， C_{60} との相互作用を抑制するための酸化法の確立， $[\text{Li}^+\text{C}_{60}]$ 抽出液からの精製検討，再結晶，電解質添加HPLC，イオン交換カラムの導入など，製品化までにはいくつかの転機が存在した。

また， $[\text{Li}^+\text{C}_{60}]$ は陽電荷を持つことから様々な陰イオンとの塩を作り，新奇構造形成や精製工程に重要な性質である。 $[\text{Li}^+\text{C}_{60}]$ 塩のイオン交換についても，具体例を示して解説する。

会場

理学研究科化学専攻 第4講義室
(H23, 化学系講義棟)



- ・日 時：2016年6月24日（金） 16:00~17:30
- ・場 所：理学研究科化学専攻 第4講義室
- ・事前申し込み：不要
- ・世話人：美齊津文典（理），金子俊郎（工），岩渕好治（薬），権 垠相（理）

講演会終了後、同会場で岡田博士を囲んだ交流会を開催いたします。
どなたでもご参加いただけます。

連絡先：理学研究科 権 垠相 (022-795-6752) ekwon@m.tohoku.ac.jp